

- 04/09・首相「平和秩序の正念場」対ロ追加制裁 石炭禁輸、最大銀の資産凍結 <1>
- ・原油 130 ドルなら経常赤字 16 兆円 今年度試算 42 年ぶり転落も 円安と共振恐れ
 - ・欧州委員長ウクライナ訪問「EU 加盟手続き加速」 大統領と会談
- 04/10・ジョンソン英首相キーウ訪問 軍事・財政支援を強化
- ・ロシア事業 退くも難路 欧州エネ企業、売却進まず 制裁、問われる実効性
- 04/11・仏大統領選挙、決戦投票へ マクロン氏とルペン氏 24 日、EU、物価焦点
- ・中国卸売物価 8.3% 上昇 3 月、資源高が波及
- 04/12・企業物価 9.5% 上昇 3 月 ウクライナ侵攻で商品高 店頭は 0.9% 止まり
- 04/13・EV 世界販売、HV 超え 昨年 460 万台 主導権争い加速 ホンダ 8 兆円投資 <2>
- ・米消費者物価 8.5% 上昇 3 月 利上げペース加速焦点
 - ・米大統領「大量虐殺 (ジェノサイド)」と明言 プーチン氏を非難
- 04/14・円、20 年ぶり安値 一時 126 円台 資源高、資金流出続く <3>
- 1 ヶ月で 8 円下落 金融緩和も円安に拍車 消費に打撃の恐れ
 - ・ロシアからの輸入、エネ高騰で拡大 制裁の弱点に 中国 26%、韓国 44% 増
 - ・英物価、3 月 7% 上昇 30 年ぶり高水準続く 消費下押し懸念 <4>
 - ・英首相に罰金命令 (現職で初) パーティ開催問題 外交で評価回復も暗雲
 - ・シンガポール 3 回連続金融引締め 韓国中銀 0.25% 利上げ
- 04/15・マスク氏、ツイッターに買収提案 5 兆円規模 全株取得意向 SNS の公共性議論
- ・フィンランド、NATO 加盟検討 スウェーデンも 北欧、安保中立を転換
 - ・上海封鎖、細る供給網 アップル取引先の工場停止 日本に混乱波及 <5>
 - ・物価高対策 補助金頼み エネ構造転換手つかず 欧米は脱炭素と両輪 <6>
- 04/16・総人口、64 万人減 総務省推計 1 億 2550 万人、減少率最大に 労働力の補完限界
- 生産年齢人口 (15~64 歳) 58 万人減 割合最低 59% 外国人は 9 年ぶり減少
 - ・ツイッター、買収防衛策 マスク氏の提案阻止へ
 - ・韓国、コロナ規制を解除 2 年ぶり、マスク除く行動制限を撤廃
 - ・財務相、異例の「悪い円安」 対策乏しく焦り くすぶる介入観測
 - ・西安、全 1300 万人移動制限 中国でコロナ拡大 上海は封鎖続く

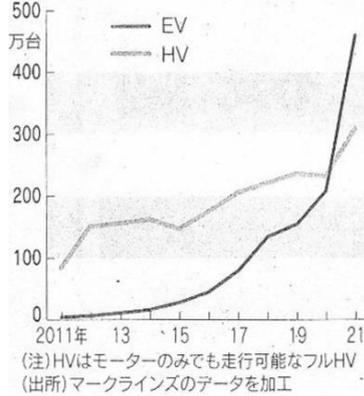
<1>

首相会見のポイント

- ロシア産石炭の輸入禁止、石油も依存低減
- 機械、木材、ウオッカなど輸入禁止
- 新規投資禁止の措置導入
- 最大手銀行の資産凍結
- 資産凍結、550人・40団体に
- 在日ロシア大使館の外交官を国外追放
- 備蓄石油1500万バレル追加放出
- モルドバへ調査団派遣

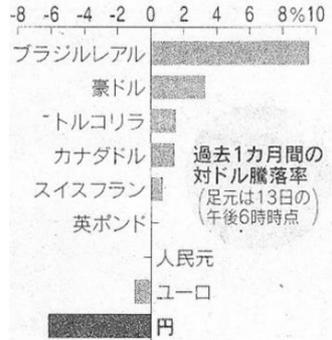
<2>

EVの世界販売は1年で2.2倍に



<3>

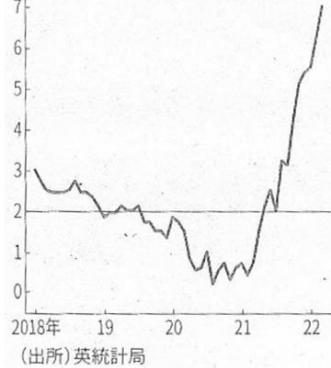
円は主要通貨で最弱



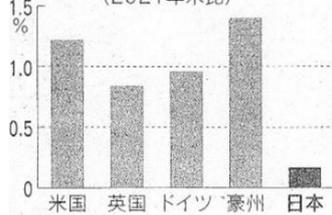
<4>

インフレ率は中銀目標の3.5倍に

(英CPI、前年同月比上昇率)



主要国の長期金利の上昇幅 (2021年末比)



<5>

上海市の都市封鎖、企業影響

ヘカトロン(台湾)	上海市と江蘇省の2工場停止、米アップル製品の供給懸念も
テスラ(米)	上海の完成車工場停止
フォルクスワーゲン(独)	従業員が出社できず上海工場停止
上海蔚来汽車(中、NIO)	上海市や吉林省などの取引先工場停止、製品引き渡し遅れ
マツダ	日本の2工場が2度停止
三菱自動車	日本の主力工場を5日間停止
ソニーグループ	テレビやカメラなどの上海の工場停止、再稼働見通せず
味の素	アミノ酸や調味料など上海の2工場停止
ローソン	店舗の8~9割休業。一部でデリバリーのみ営業

<6>

主要国の物価高やエネルギー構造転換への対策

	燃料価格の上昇対策	脱炭素やエネルギー構造の転換策
英国	電力料金の割引や税還付。燃料税の一時的減税	家庭向け太陽光パネル設置を促進。再生可能エネルギー比率引き上げ
イタリア	低所得者層の光熱費割引。ガスの付加価値税を減税	再生エネの承認手続きなどの規制を緩和
フランス	ガス料金の引き上げ凍結。燃料補助金の支給	エネルギー集約型企業への補助金支給、バイオエネルギーの量産
米国	バイオ燃料の生産者支援や利用拡大。一部の州でガソリン税免除の動き	送電網整備などで省エネを進め、家計負担を軽減。電気自動車生産のため戦略物資の国内生産を支援